

特定求職者雇用開発助成金 (中高年層安定雇用支援コース)のご案内

厚生労働省では、いわゆる就職氷河期世代を含む中高齢者の方々の中において、
●不安定な仕事に就いている(正規雇用を希望していながら不本意に非正規雇用で働いている)方
●仕事に就いておらず(無業状態である)、就職に向けてお悩みの方
●学校卒業後、正規雇用としての経験がない方であって、子育てなどにより就業にブランクがある方
などの方々の正規雇用としての就職を支援しています。

<対象となる求職者> 下表①～⑤のすべてに当てはまる方が対象です

この助成金の対象となる求職者は、雇入れ日において①～⑤のいずれにも当てはまる方です。
ハローワークまたは都道府県労働局長の認定を受けた民間の職業紹介事業者など(以下「ハローワークなど」といいます)の紹介で新たに **正規雇用労働者** として雇用された場合、**雇用した事業主** に対して助成金を支給します。
なお、事業主が助成金を利用するにあたっては、このリーフレットに掲載している要件の他にも要件があります。

①	35歳から60歳未満の方
②	雇入れの日の前日から起算して過去5年間に正規雇用労働者として雇用された期間※を通算した期間が1年以下である方 ※ 正規雇用労働者として雇用された期間とは、以下のa又はbのいずれか等に該当し、かつ、正規雇用労働者と同以上の職業能力が必要と考えられる職業に従事していた期間を含みます(この間、雇用保険被保険者だったか否かは問いません)。 a 自営業者(個人事業主、フリーランス等名称は問いません) b 業務独占資格を有し当該資格が必要な職業に従事していた方(就労を希望する職業が当該資格を要しない場合を除きます)
③	雇入れの日の前日から起算して過去1年間に正規雇用労働者として雇用された期間がない方 ※ 過去1年間に正規雇用労働者として雇用された期間がある方でも、事業主都合の解雇等により離職した場合は助成対象となります。
④	ハローワークなどの紹介の時点で「失業している方」または「非正規雇用労働者など安定した職業に就いていない方」でかつ、 ハローワークなどにおいて、就労に向けた個別支援を受けている方
⑤	正規雇用労働者として雇用されることを希望している方

～ この助成金を利用した職業紹介を希望する場合 ～

この助成金を利用した職業紹介を希望される場合は、下の2点が必要となります。

- 裏面の「対象者確認票」に記載し、職業紹介を受ける窓口に出してください。
この助成金の対象であるかどうかの確認は、裏面の「**特定求職者雇用開発助成金(中高年層安定雇用支援コース)対象者確認票**」により行います。確認票の「確認事項」について、内容をよくお読みいただいた上で、ご記入・ご提出をお願いします。
- 紹介時、求人事業主に対象者となる可能性があることを伝えます。ご了承ください。
この助成金を利用した職業紹介を希望される場合、紹介の際に「特定求職者雇用開発助成金(中高年層安定雇用支援コース)の対象者となる可能性がある」ことを **求人事業主に伝える必要** がありますので、ご了承ください。
※ 紹介時に伝えない場合、事業主に助成金が支給されません。
※ 上表の①～⑤の要件を事業主に伝える場合があります。

厚生労働省では、この他にも就職氷河期世代を含む中高年層(35歳～60歳未満の方)に向けた様々な支援を行っています。詳しくは、「中高年の活躍支援(<https://chukonen-katsuyaku.mhlw.go.jp/>)」をご覧ください。



特定求職者雇用開発助成金（中高年層安定雇用支援コース）対象者確認票

以下のそれぞれの項目について、「はい」又は「いいえ」のどちらかにチェックを付けてください。
もし、誤った内容や偽った内容を記載した場合、本助成金の対象者にならず、その結果事業主が本助成金を
受けられないことでトラブルになることがありますので、正確に記入してください。

	確 認 事 項	はい	いいえ
1	正規雇用労働者（※）として雇用されることを希望していますか。 ※期間の定めのない労働契約を締結する労働者（無期雇用期間労働者）で、1週間の所定労働時間が通常の労働者と同じ（週30時間以上）であるものとして雇用されることをいいます。	☐	☐
2	現在、安定した職業（※）に就いておらず、ハローワークや職業紹介事業所等で就職に関する個別支援を受けていますか。 ※「期間の定めのない労働契約であって1週間の所定労働時間が同一の事業所に雇用される通常の労働者の1週間の所定労働時間と同じであるもの」及び「自営業者等であって正規雇用労働者と同等以上の職業能力が必要と考えられるもの」をいいます。	☐	☐
3	35歳以上60歳未満ですか。 ※35歳又は60歳の誕生日が近い方は、下記についても記載ください。 生年月日 年 月 日 紹介日現在の年齢 才	☐	☐
4	過去5年間に <u>正規雇用労働者として雇用された期間</u> （※）がある場合のみ、正規雇用労働者としての職歴を直近のものから順番に記載したうえ、以下の①、②にお答えください。 ※ 正規雇用労働者として雇用された期間には、以下のいずれか等に該当し、かつ、正規雇用労働者と同等以上の職業能力が必要と考えられる職業に従事していた期間を含みます。 ・自営業者（個人事業主、フリーランス等名称は問いません） ・業務独占資格を有し当該資格が必要な職業に従事していた方（就労を希望する職業が当該資格を要しない場合を除きます） (1) 入職日： 年 月 離職日： 年 月 勤務先： (2) 入職日： 年 月 離職日： 年 月 勤務先： (3) 入職日： 年 月 離職日： 年 月 勤務先： (4) 入職日： 年 月 離職日： 年 月 勤務先： (5) 入職日： 年 月 離職日： 年 月 勤務先： (注意事項) ・記入欄が不足する場合には、別業にてご回答ください。 ・ハローワークにおいて過去の雇用保険の加入状況を確認することがあります。		
	①雇入れ予定日の前日から起算して過去5年間に正規雇用労働者として雇用された期間の合計が1年以下ですか。	☐	☐
	②雇入れ予定日の前日から起算して過去1年間に正規雇用労働者として雇用された期間がないですか（ただし、同期間に正規雇用労働者として雇用されていた期間があっても、事業主都合や正当な理由のある自己都合退職等で離職した場合は、正規雇用労働者として雇用された期間がないとして、はいに☑してください）。	☐	☐

上記に記載した内容に相違ありません。

年 月 日

（本人氏名）